

日時：2024年7月22日（月）10:00～12:00

場所：神戸市役所1号館14階 大会議室

○議題

神戸市障がい者プランの進捗状況について

（資料2）

→事務局側より説明後、協議会で承認

【主な意見】

- ・グループホームの定員数について、全体目標は達成している一方で、市街地では整備が進みづらいという話があるため、市街地とそれ以外の地域という観点でも引き続き現状把握をしてもらいたい。
- ・市街地へのグループホーム整備は、土地の関係で今後も困難になると予想されるが、なぜ整備ができないのかというのは突き止めていただきたい。
- ・県営住宅を活用したグループホームもあるため、市営住宅を活用した整備を福祉局から積極的に働きかけていただきたい。
- ・大企業を誘致して建設したグループホームでは、経営が成り立たずに潰れてしまうケースがある。職員・利用者の負担軽減のため、建築基準や職員の定員数も踏まえた見通しを立ててもらいたい。
- ・精神障がい者の居場所問題に対応するためには、精神病院を開放病棟にしたり、ショートステイやデイサービスを設けたりする等の地域移行を見据えた形で取り組んでももらいたい。
- ・災害時の個別避難計画の策定は、喫緊の課題だと考えている。優先的に取り組んでいる重心の方だけでも後1年でやりきるという意気込みを持ち、体制整備に取り組んでももらいたい。
- ・避難計画は策定するだけでなく、訓練も済ませた状態で初めて完成となる。そのため、計画の策定と訓練の実施を合わせて取り組んでももらいたい。
- ・避難計画はご家族だけでは策定が困難であり、実際に訓練ができるものにするためにも、通っている事業所にサポートを依頼し、作成を支援する窓口の情報を伝えていく必要がある。
- ・避難計画の策定は障がい重い方ほど時間がかかり、状況変化による更新も負担である。策定を進めるには、補助等の幅広い情報提供を行い事業所や学校・医療機関の支援をいただく必要がある。
- ・数年前に策定された避難計画では役に立たないため、新規と更新を分けた実績を出し、実際に必要な作業量を把握しながら到着目標を設定・管理していくべきである。
- ・サービス利用に関しては、本人の意向確認を行い、希望に応じて提供すると規定されている。そのため、地域での支援体制が充実していなければ地域移行を進めることは難しい。
- ・地域移行という国の方針はあるものの、施設を希望する意見も多いため、本人の意向を一番大事にする形で、現在と同様に施設入所者数の定員目標は設定しないようお願いしたい。
- ・神戸市内には14の精神科病院があり、グループホームを持っている病院は、利用者の退院と入所を繰り返し行っているところもある。そういった動きも把握して、今後検討を進めてもらいたい。
- ・災害時を想定して、作業所等に関わりがない方の把握や、避難所への情報伝達、福祉的ケアが必要な場合の連絡方法・移動手段的確保に向け、福祉部・医療関係・防災の連携を図ってもらいたい。
- ・ヘルプマークは、次のステップとしていわゆる健常な方の理解を広げるための啓発をしてもらいたい。世界パラ陸上が開かれたことを踏まえ、特に大学生等の若年層には良いタイミングではないか。
- ・ヘルプマークの周知は、市営地下鉄のデジタルサイネージ等を活用して頑張ってもらっている。

ヘルプマークを持っていない方も支える側に回れるような取組を引き続きお願いしたい。

○報告

- (1) 神戸市障害者地域生活支援拠点における新たな整備手法のモデル実施（資料3）
- (2) グループホームの整備について（資料4）
- (3) 「精神保健福祉対策の強化」のための神戸市新規事業（資料5）
- (4) 神戸市バリアフリーマップのリニューアルについて（資料6）
- (5) 2024 世界パラ陸上競技選手権大会の開催結果について（資料7）

→事務局より説明

【主な意見】

- (1) 神戸市障害者地域生活支援拠点における新たな整備手法のモデル実施（資料3）
 - ・ 障害者地域生活支援拠点の面的整備では民生委員との連携も必要なため、多忙とは思いますが、自立支援協議会への参画など、お力を地域に反映していただけるような働きかけをお願いしたい。
- (2) グループホームの整備について（資料4）
 - ・ 重度の方を対象とした日中サービス支援型のグループホームは、数の確保以上に質の担保が重要であるため、チェックだけでなく実行性のある仕組みづくりに努めていただきたい。
- (3) 「精神保健福祉対策の強化」のための神戸市新規事業（資料5）
 - ・ 精神科病院の退院促進は、退院した方を地域でどのように見ていくかも重要である。特に精神障害1級の方はグループホームでの受け入れが難しいこと等も含めて取組を進めてもらいたい。